

都市環境創成コース案内2021

岡山大学工学部環境・社会基盤系



中小の川の洪水を江戸川に流し被害を防ぐ首都圏外郭放水路
写真提供：国土交通省江戸川河川事務所

工学部工学科環境・社会基盤系都市環境創成コースは、自然に対する畏敬の念を持ち、美しく豊かな国土と持続可能な社会づくりを使命とします。本コースでは、社会基盤システムの計画的な利活用と工学的なイノベーションによって、自然災害等の被害を減らし、安全な都市・社会の構築を行うとともに、我が国が交流・交易の促進によって世界経済の発展に対し継続的に役割を果たしていくための社会基盤システムを構築する土木及び建築に携わる人材を養成します。また、地域の個性が発揮され、各世代が生きがいを持てる社会の礎の構築に貢献する人材を養成します。

入学選抜実施方法

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）、一般選抜（前期日程）、一般選抜（後期日程）、国際バカロレア選抜及び私費外国人留学生選抜を実施します。入学選抜は系ごとに実施され、2年次からコースへ配属されます。一般選抜で課す科目は以下のとおりで、都市環境創成コースへの配属を希望する場合は、物理が必須です。

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テスト	個別学力検査等
国／国 地歴／世B、日B、地理B 公民／現社、倫、政経、倫・政経 数／数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数Ⅲ・数B、簿、情 理／物 化、生 外／英、独、仏、中、韓	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 化、生 外／英

【一般選抜（後期日程）】

大学入学共通テスト	個別学力検査等
国／国 地歴／世B、日B、地理B 公民／現社、倫、政経、倫・政経 数／数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数Ⅲ・数B、簿、情 理／物 化、生 外／英	その他／面接

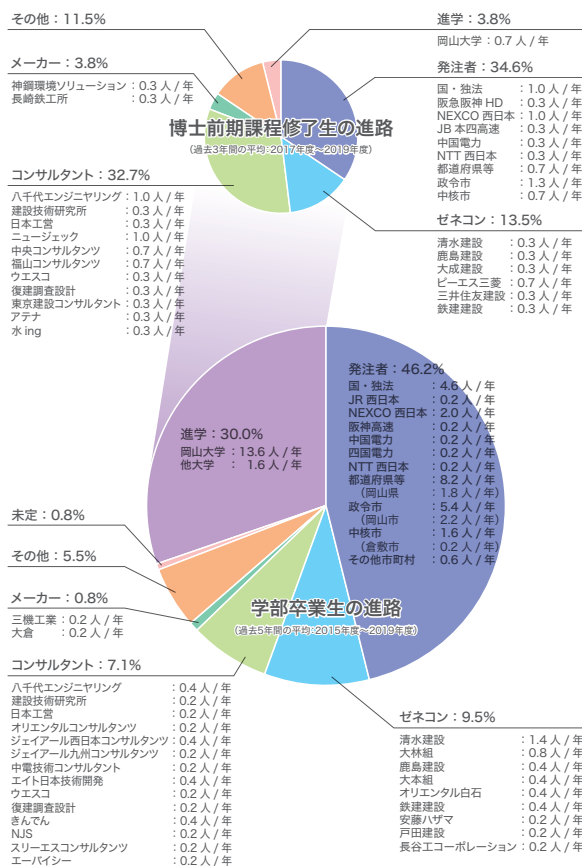
※設置申請中のため、変更する場合があります。

取得可能免許

■高等学校教諭一種免許状（工業）

資格

- JABEE認定プログラム修了（技術士第一次試験免除）
 - 測量士（実務経験を要します）
 - 一級土木施工管理技術士受験資格（実務経験を要します）
 - 一級建築士受験資格（免許登録には実務経験を要します）
- ※土木教育プログラムに進んだ学生も、建築プログラムの科目を履修することで、一級建築士受験資格を得ることができます。



建築学の役割

芸術的側面はもとより、ライフスタイルに応じた環境に優しい持続可能な建築について教育研究する。

どこに何を建てる



建築設計学研究室

生活空間が拡張し、都市と地域の境界や距離が曖昧になっていく現代において、建築の在り方も拡張しています。そのような新しい時代に呼応する建築空間とその設計手法を考察するとともに、その土地や地域社会に融合する建築デザインの実践を行います。

文化を創る



建築計画学研究室

建築空間から集合住宅、施設計画、都市空間の計画にいたるまで、建築に関わる歴史・計画・法制度について、世代を超えて受け継がれる地域の文脈や文化をどのようにいかしていくかを念頭に置きながら、国内外を問わずフィールドワークを通じて多様な教育研究を行います。

快適な都市生活空間



都市・建築環境学研究室

地球を維持し、快適な生活環境を形成するために、これから構築すべき都市・建築エネルギーシステムや利用に関わるリテラシーを明らかにします。

木質材料で造る(予定)



写真提供：銘建工業株式会社

木質構造設計学研究室(予定)

温もりや香り、柔軟性、調湿作用、衝撃や音の吸収など、優れた機能を持つ木質材料を用いた、CLTなどの材料開発と構造設計を教育研究します。

土木工学の役割

自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の整備のための技術について教育研究する。

インフラを創る・守る



鋼構造設計学研究室

橋梁や風力発電などの鋼構造インフラは主要な都市基盤です。鋼構造の基礎知識だけでなく、次世代の点検技術や振動発電など、鋼構造における世界最先端のスマートインフラ技術を学べます。



コンクリート構造設計学研究室

高度経済成長期に建設された多くの構造物で劣化が顕在化しています。持続可能な発展を実現する社会を構築するには、新規に建設する以上に、既存の社会基盤を長持ちさせることが重要です。

自然災害からいのちと財産を護る



水工学研究室

台風などの集中豪雨によって、毎年のように水害が発生しています。河川の整備が安全で安心な生活につながります。



地盤・地下水学研究室

自然災害による被害を少なくするために、地盤および地下水を調査して事前に対策を行うことが重要です。

持続可能な都市を実現



都市・交通計画学研究室

少子・高齢社会において、持続可能な都市が求められています。安心・安全で活力のある都市と交通を実現することが重要です。

健やかな社会を築く



水質衛生学研究室

衛生的で持続可能な都市環境を築くために、新しい水処理技術、環境中での物質の移動と生態系との関わりについて教育研究しています。

教育・研究スタッフ

鋼構造設計学研究室



西山哲教授

- ①国土交通省中国地方整備局および近畿地方整備局における委員
- ②科学研究費補助金(基礎研究(C))、国土交通省からの受託研究
- ③土木学会建設マネジメント委員会、土木情報学会委員の責



比江島慎二教授

- ①土木学会構造工学委員会橋梁の耐震設計における数値流体解析ガイドライン作成小委員会委員
- ②NEDO新エネルギーベンチャー技術革新事業
- ③日本風力エネルギー学会論文賞、土木学会論文奨励賞



木本和志准教授

- ①土木学会応用力学委員会委員
- ②科学研究費補助金(基礎研究(C))
- ③土木学会応用力学論文賞

水工学研究室



吉田圭介准教授

- ①土木学会応用力学委員会委員、水工学委員会委員、論文編集小委員会委員、国土交通省中国地方整備局ダム等管理フォローアップ委員会委員など
- ②科学研究費補助金(若手研究(B)、基礎(C))、河川基金



赤穂良輔准教授

- ①土木学会水工学委員会編集小委員会委員
- ②科学研究費補助金(若手研究(B))

地盤・地下水学研究室



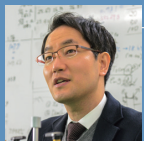
竹下祐二教授

- ①地盤工学会中国支部支部長、土木学会土木技術者資格委員会幹事、岡山県土地開発審査会会長、東京都自然環境保全審議会臨時委員
- ②科学研究費補助金(基礎研究(B)、基礎研究(C)、挑戦的萌芽研究)、国土交通省中国地方整備局受託研究
- ③地盤工学会功労賞、地盤工学会事業企画賞



小松 満准教授

- ①中国地方整備局総合評価審査委員会委員、日本地下水学会代議員・編集委員会副委員長、地盤工学会地盤調査規格・基準委員会委員
- ②科学研究費補助金(基礎研究(C))、日本原子力研究開発機構先行基礎工学研究助成、スイスNAGRA共同研究費、岡山河川事務所受託研究費
- ③地下水学会功労賞、地盤工学会中国支部論文賞



金秉洙准教授

- ①地盤工学会中国支部国際委員会委員、表彰委員会委員、防災教育WGメンバー
- ②科学研究費補助金(若手研究(B))、八雲環境科学振興財団環境研究助成金、ウエスコ学術振興財団研究費助成金
- ③若手研究者に対する国際最優秀論文賞(TC106)



岩田徹准教授

- ①日本農業気象学会学会誌編集委員
- ②科学研究費補助金(若手研究(B))

建築設計学研究室



川西敦史准教授(2022年赴任)

- 主な作品:
築の家、(仮称)サイクルステーション、高輪ゲートウェイ駅、飯山市文化交流館なちゅら、GINZA KABUKIZA®、帝京大学小学校®(※印は隈研吾建築都市設計事務所在籍時の作品)
- 受賞歴:
公益社団法人日本建築家協会2014年度JIA優秀建築選

都市・交通計画学研究室



橋本成仁教授

- ①社会資本整備審議会中国地方小委員会委員、中国地方整備局事業評価監視委員会委員、土木計画学研究委員会モビリティ・ギャップ研究小委員会委員長
- ②科学研究費補助金(基礎研究(C))、国土交通省岡山国道事務所受託研究費
- ③土木学会デザイン賞最優秀賞、JCOMMプロジェクト賞



氏原岳人准教授

- ①土木学会土木計画学研究委員会大会運営小委員会幹事、国土交通省岡山倉敷都市圏MM施策検討会委員長、岡山市都市・消防政策審議会委員、岡山市景観審議会委員
- ②環境省環境研究総合推進費、国土交通省国土政策関係研究助成、科学研究費補助金(若手研究(B))、国際連合人間居住計画(UN-Habitat)受託研究費、岡山国道事務所受託研究費
- ③EST交通環境大賞奨励賞



樋口輝久准教授

- ①岡山県建築審査会会長、倉敷市都市景観審議会専門部会長、土木学会土木史委員会幹事、土木学会選奨土木遺産委員会幹事、産業遺産学会評議員
- ②科学研究費補助金(若手研究(B))、砂防・地すべり技術センター研究開発助成、河川財団河川基金
- ③山陽放送学術文化財団谷口記念賞、土木学会市民普請大賞グランプリ

コンクリート構造設計学研究室



綾野克紀教授(2020年度環境デザイン工学科長)

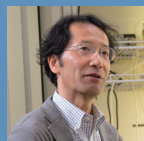
- ①土木学会コンクリート標準示方書改訂小委員会施工編主査、日本コンクリート工学会理事、国土交通省コンクリート生産性向上検討協議会委員、日本工業規格に係る調査審議会委員
- ②国土交通省建設技術研究開発助成、戦略的イノベーションプログラム(SIP)、大学発事業創出実用化研究開発事業(NEDO)
- ③土木学会論文賞、吉田賞、技術開発賞、日本コンクリート工学会功労賞、論文賞、技術賞、セメント協会論文賞



藤井隆史准教授

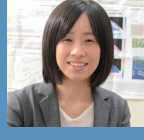
- ①土木学会論文編集委員会E2分冊編集小委員会幹事、(公財)岡山県建設技術センター理事、国土交通省中国地方整備局中国地方橋梁保全委員会橋梁保全アドバイザー、日本コンクリート工学会代議員、日本材料学会代議員
- ②科学研究費補助金(基礎研究(C))、土田記念財団研究支援
- ③土木学会論文賞、セメント協会論文賞

水質衛生学研究室



永禮英明准教授

- ①土木学会 環境工学委員会幹事
- ②国土交通省下水道技術研究開発
- ③日本オゾン協会論文賞、環境システム計測制御学会奨励賞



齋藤光代准教授

- ①文部科学省科学技術・学術政策研究所 科学技術動向研究センター専門調査員、日本地球惑星科学連合代議員、日本水文科学会評議員・編集委員会委員、日本地下水学会編集委員会委員、里海づくり研究助成理事、岡山市都市・消防政策審議会委員、岡山市浸水対策協議会委員、岡山市水道事業審議会委員
- ②科学研究費補助金(基礎研究(B)、若手研究(B))
- ③日本陸水学会賞(吉村賞)、クワタ水・環境科学研究優秀賞、河川財団奨励賞

建築計画学研究室



堀裕典准教授

- ①日本建築学会 建築社会システム委員会建築・不動産マネジメント小委員会委員、建築法制委員会人口減少時代のゾーニング制度研究小委員会委員
- ②科学研究費補助金(若手研究(B))、住総研研究助成、大林都市研究振興財団奨励研究助成
- ③一般社団法人日米協会、米国研究助成プログラム受賞



パクミンジョン助教(特別契約職員)

- ①在日韓国科学技術者協会建築分科会長
- ②日本科学協会世川科学研究助成
- ③建築学会優秀発表論文賞(韓国)

都市・建築環境学研究室

新任教員(教授、2022年赴任)

- 教 育:
建築環境工学、環境・エネルギーシステム論、都市気候論、環境イノベーション論、環境汚染の科学など
- 研 究:
持続可能な都市・建築設計、エネルギー消費行動と心理、ヒートアイランド対策システムなど



①学会、公的機関審議会委員 ②外部研究費(代表者のみ) ③受賞歴